

国立第七小学校に難聴通級指導学級「きこえの教室」を開級します

国立市教育委員会

国立市教育委員会では、児童・生徒の個別の教育的ニーズに、その時点で最も的確に応える指導を提供できる、多様で柔軟な、「連続性のある学びの場」の整備を進めています。



その一環として、令和4年度より国立第七小学校に、国立市立学校で唯一の難聴通級指導学級「きこえの教室」を開級します。(昭和49～平成4年度までであった難聴学級、30年ぶりに復級となります。)

両耳または片耳に聞こえにくさがあると、学習・生活場面で、状況によっては理解できなかつたり、聞き間違えたりする場合があります。「きこえ」は、新しいことばや知識、人間関係を学習する時期の児童にとって、非常に大切です。通級指導と、環境調整・連携により、適切な指導・支援の充実を図ります。

難聴通級指導学級「きこえの教室」とは

難聴通級指導学級「きこえの教室」は、難聴のある児童を対象とした通級指導学級です。「難聴」とは、聴力がある程度低下し、音が聞こえにくい状態をいいます。補聴器、人工内耳装用の場合も、また軽度、片耳難聴の場合であっても、適切な指導・支援はとても大切です。

在籍している学校で学習しながら、週1回程度、決まった曜日の時間に、「きこえの教室」へ通います。原則として、保護者の送り迎えをお願いしています。市のタクシー通級送迎サポートもあります。



難聴通級指導学級「きこえの教室」での学習内容は

難聴通級指導学級「きこえの教室」では、1対1の個別指導を基本としています。時に、きこえとことばの教室に通う同じ仲間同士で行うグループ活動も設定し、交流し、一緒に学習することも大切にしていきます。

聴力の確かめや正しく聞き取る練習、実態に応じて発音や言語の力を伸ばす学習など、個別の課題に合わせ、指導内容を組み立てます。そのため、学年や課題によって、学習内容は一人一人異なります。

また、保護者、在籍校と環境調整や連携を図りながら、指導を進めます。



難聴通級指導学級「きこえの教室」への相談を希望する場合は、以下へご連絡ください。

【未就学児】

国立市教育委員会教育指導支援課 042-576-2111(代)(内337)

【在籍児童】

国立市立国立第七小学校 042-575-8441(「ことばの教室」直通)

*現在、「きこえの教室」開級準備中のため、連絡先は「ことばの教室」になります。